



雪印交配ホウレンソウ

(10元詰)

晩抽ジュリアス

Bancho Julius

極晩抽性、5～7月まきで生育良好。
葉は濃緑色で株張りのよい豊産多収種。
青果用のほか加工用の栽培にも最適。

■特性

- 生育はジュリアス並みで、長日・高温の条件で生育よく、抽台はジュリアスより安定して遅い。
- 青果用の播種適期は北海道・東北・高冷地の5～7月まき、加工用は北海道の5～6月まきに最適。
- 草姿は半立性であるが、ジュリアスよりも葉柄が立ち、葉の垂れが少ない。
- 葉は濃緑色でジュリアスに似ているが、葉幅はやや広く大葉で、葉肉は厚く欠刻はない。
- べと病レース1,2,3抵抗性で、品質よく市場性抜群。

■晩抽ジュリアスの栽培時期

